

札幌市交通事業振興公社職員が新型コロナウイルスに感染した事案の発生について

このたび、公社職員1名が、新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたので、お知らせいたします。

なお、当該職員の濃厚接触者および行動歴等の詳細は、現在調査中です。

1 当該職員の概要

	年代	性別	居住地	国籍	海外渡航歴
公社職員	20歳代	男性	札幌市	日本	なし

2 当該職員の勤務概要・経過

(1) 勤務先

南北線 麻生駅～さっぽろ駅(6駅) 東豊線 さっぽろ駅

(2) 業務内容

地下鉄駅業務

(3) 症状・経過

月 日	症状・経過	勤務状況
12月9日(水)	症状なし	出勤(最終出勤日)
12月10日(木) ～12日(土)	症状なし	休暇
12月13日(日)	検体採取 陽性判明(無症状・会話可)	自宅待機

3 市民や同僚職員との接触状況

当該職員は、業務中、常時マスクを着用しており、また、12月9日の勤務が最後であることから、業務上における市民および同僚職員との濃厚接触はありません。

4 現在の職場の状況

駅事務室は、既に消毒を終えております。これまでに、職場内において体調不良を訴える職員は発生しておらず、現在は感染対策に留意しながら通常どおり業務を行っております。

問い合わせ先

一財)札幌市交通事業振興公社 駅管理部管理課 担当:高島・蟬塚
電話:251-1557、ファクス:241-8233